



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、まず初めにこんな事を思いました。世界はこんなにも鮮やかできれいなのに人間は悲しくてざんこくなのだらうと人間は一見集団で過ごし楽しい人生を過ごしていると思われがちです。しかし、その裏ではどの国でも、一度はその時があつたであろう戦争の中、まよふ怖、怒り悲しみが入り混じっていたであろう悲鳴が飛びかかっていた事を忘れないようにしようと思つた。原爆先生のおかげで感じる事ができました。あの日、太陽よりも熱い温度を発する原爆が日本へやゝてまた日、その一発、その一しゅんで日本人の温かい日常がこぼされた日の事、その時被害にあつた人々の事を私は受けついでいきました。また、現在も戦争をしている土地が無くなることを願います。傷は一生涯消えないけれど、亡くなった人々の

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

心と今後の世界が少しでも温かくなりますように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、広島原爆のことをあまり知りませんでした。けれど、原爆先生のお話を聞いて、広島原爆の怖さを実感しました。衝撃波の速さが毎秒440mなこと。3.12mの巨大な「リトルボーイ」約4tが重力によってものすごい速さで落下したこと。私は、その話を聞いているだけでも、肝を冷やしました。でも、一番恐怖を感じているのは、原爆、その場にいた人々なんだと思いました。

原爆で命を落としたのは14万人と知りました。死亡率は40%。5人に2人が亡くなってしまった。しかも、14万人のうち、2万人はすぐに亡くなってしまったということ。私は、それを聞いて、「その14万人の人々は、原爆にやられてしまい、皮膚が焼けてしまい、ものすごくいたかったんだろうか……。」と思いました。

原爆先生のお話をうらまえて、私は、何十年後、何百年後になろうとも、世界中のみんなに広島原爆について知ってもらい、当時、広島に住んでいた、35万人の人の気持ちを考えてほしいと思いました。

原爆先生、原爆のころを再現しながらお話ししていただきありがとうございます。この広島原爆のお話は大人になっても絶対に忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は池田さんの話を拝聴してとても恐ろしく感じました。8月6日、その日か
なんの日か分かりませんでした。8月6日
は、世界最初に原子爆弾が広島に落
とされた日です。現在では、徴兵、原爆
投下ということはありません。家族
と調べたところ、1941年、日本がアメリカ
軍基地を攻撃したことに太平洋戦争
が始まりました。そして、長い戦争が続
き、そして、1945年8月6日早朝、広島に原
爆が落とされ、多くの方が亡くなりました。
私は前まで、戦争は私にとっては
関係がないと思っていました。しかし、
池田さんの話を拝聴して戦争の身近
を体験しました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は塾などで、何回か原爆のことについては、学んでいました。しかし、くわしくは知りませんでした。でも、今回の原爆先生の特別授業を受講して、エノラ・ゲイのことや広島でのことをくわしく知れたと同時に、原爆のおそろしさや戦争のこわさを改めて実感しました。その場にいた兵隊さんは、どんなにつらかったらうと話を聞いている私にも伝わってきました。私たちは戦争を体験していないのに、入生で一番「戦争」というものを真剣に考えました。やはり、原爆のこと、戦争のことは、多くの人に語り継がなければならぬことだと思います。私もできるだけ多くの人に、原爆のおそろしさや戦争のこわさを伝えていきたいです。これからは「原爆」という言葉を聞いたら、今回の特別授業を思い出して、亡くなった人たちのことを思って受け止めていきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を受講するまでは、怖いなという言葉
でした。でも、行ってみて、原火暴は二度とあってはならないこと、
多くの人が苦しんだんなと思いました。特に、最後のほうの
弟が姉市を目かけてと言ったのを聞いて、日本の家方矢を思うか
はすごいなと思いました。また、同じ人間なんだから目かけ
ようにすることに温かさを感じました。いろんな人たちが
でてくるごとに、とてもふるえるようにひびきを感じま
した。また、体馬喰していないのに、怖いなとすごく思ったの
で実在の人たちは、最と苦しんだんだろうなと思いまし
た。原火暴雲を見たときの人々はどう思ったのか考えるだ
けで苦しくなりました。最後の動画を見たとき日記
を残したことによって今の私たちが原火暴のことにつ
いて矢口ることができると思いました。今回、受講して、こ
れから私たちが伝えたり、矢口ってもらうことが大
きかだと感じました。原火暴のことを忘れずに私たちに
に何かができるか考えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

もともと原爆先生には興味があったけど分からない
 ことだらけで大変だ。たけれど原爆先生が
 分かりやすい(例え)や「アルな」人いきて
 分からないことがなくなったのでありがとうございます。
 そして実際に(経馬)使してないけれど
 (経馬)使した人達は「人な」思いた。「たんだ」
 といふことも分かりました。そしてなんで
 原爆先生がこういう活動をしているかを
 最初は分からなかつたけど話を聞いていたら
 「そ、か原爆先生は同じひげきを二度と起こ
 さないように各地の人々に言話しに行っている人
 だ」と思えばくといふ来、子ども達に話す機会
 があったら子ども達に話して同じひげきを
 二度と起こさないために全力をつくしたいな
 と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

8月6日、原爆ドーム この事について、私は単語しか知らなかった。どのような悲様な事が起きたのか私は全くといっていいほど知らなかった。

だが、原爆先生に来ていただいて、特別授業までやってくれた。そのような機会に恵まれて、本当によかったと思った。自分の父から受け継いだ話をこの後の世代、その後の世代にも、伝わってほしいという気持ちが多く伝わってきた。話から強くそのような思いが込められていた。

私は、この特別授業で、感じた事は、もう二度とこのような事が起こらないでほしいという事だ。そのために、原爆先生から受けた授業を生かし、次の世代、次の世代へとつないでいく事が大切だと思う。そして、もう二度と同じ過ちをおかさないようにしたい。この特別授業で、戦争の本当の意味を私は知った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を受けて、いろんなことを
思いました。まず、最初に思ったのは、雰囲気です。原
爆先生は、雰囲気作りが上手で、すぐ話にひきこま
れ、目がはなせなくなりました。2つめは、話の内容で
す。これが、実際にあったとは思えない話の内容
で、原子爆たんが、どれだけの私たちの生活に
えいしょうをおよぼすのか、どれだけのことがあつた
のか、私は、原爆についてなにも、全く矢印なかつた
ので、とても勉強になったし、同じことを、
もう二度とくり返さないようにしたいと強く
思いました。このことを、もう忘れることの
ないようにしたいです。そして、広島の人口の死亡
率が40%、被爆率が70%に関して、これだけで、
とてもつらい状況であったのがわかります。7000人の
少年の意味が少しでもわかった気がします。
この特別授業をうけて、原子爆たんのことを忘れては
いけないこの事と、みんなに伝えたいといけないうことが
よくわかりました。私は、でき、限りのほんいで、伝え
ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが、この原爆先生の特別授業を受講して、心に残ったこと、おどろいたこと、思ったことはたくさんありました。一つめは、開店を待っている時に爆弾が落ちて、階段にすわっていた人が「いっしょんで黒いしみになっちゃったこと」です。この話を聞いて、爆弾のいかなどが分かりました。それだけでなく爆発したところの温度が100万℃太陽の温度約6000℃を上回っているということにおどろきました。地上の温度でも3000℃もあるということにもおどろきました。他にも、衝撃波の強さで秒速440mですか、音速の340m/秒より速いということが分かりました。そして、放射線です。放射線をあびると、がんになりやすいと聞きました。それが、広島県、長崎県に投下され、広島では、被爆者数24万人、死者数14万人、死亡率がなんと、40%にあたり、100人いたら540人もの人が亡くなってしまおうということなんです。けれども、原爆についていままで、少ししか知っていませんでした。けれど、この授業を受けて、今生きていることの大切さ、被爆された方々の思いを感じることができました。今回、学んだことを生かして生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

僕は、今回原爆先生の特別授業で、始め戦争については、広島県、長門県などに落ちて、町が壊れ大勢の人が亡くなった事を知り、授業を受けてからは、その時の大変さ、辛さが、言葉でも伝わってきました。特に、先生が一度静かにして、空白の時間があつたので、その時の緊張感を再現しているのだなと思いました。またとても大きな声を出していました。でも、実際に、原爆が爆発した時は、もっと大きな音だった、と想像をたけても怖いです。広島県に落とされた原爆「トル・ボ」は、3mという、そこまで大きくない爆弾なのに、ものすごい爆破を引起こし、爆破した時の表面の温度が、太陽の表面の1000℃上、7000℃だつたりと、酷い事が引き起こり、今も苦しんでいる人がいると思います。なので、原子爆弾が投下され、大勢の人が犠牲になつた事を、単なる事件の一つとして考えるのではなく、いつ自分達の身に起こる事が分からない事として、深く受け止めていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いてびっくりしました。昔なにがあったか知らなかったののでこの事を知っていきかいたと思いました。あんな事がまた起きないようにみんなと力を合わせていきたいです。原爆のせいでたくさんの方が亡くなってしまって、全国がかなしむことになってその姿を見て私も二度このような戦争が起きないように願います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原子爆弾が太陽よりも熱いことにびっくりしました。それに、一人な一つや二つの原子爆弾でも、たくさんの方の命がうばわれてしまうと思うと、とてもこわくて危ない物なんだと改めてわかりました。そしてなにより、この時代に生まれてよかったですと思いました。今は、コロナのこともあって、コロナがはやる前より、つらくて不便かもしれないし、争い事などもまだあるかもしれないけど、爆弾などのたくさん命がうばわれるものや、差別なども減ってきていると私は思っています。だから、原子爆弾の事をあすれずに、命を大切にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、前まで戦争などはじゅうたごを使
ひにえいまうまおよぼすかと思いましたが。今回
の原爆先生の特別授業を通してせんろ
など原爆の爆発はもっとざんこくで被
爆者も広島市の人口のおよそ70%で死亡率も
全体の40%と原爆が投下された地域或はが
いゆつ的狀況で被爆者のすかたは人がもおか
らないほどひどいすかたでこれほどむざんな
物はないと思いました。

そしてそれを近くで見ている義三はもっと
そのざんこくさがあつたと思いました。

最後に義三さんのビデオを見義三さんの被
爆者を救えなかつた悲しさや罪悪感が
痛いほどいふあつて泣きそうになりました。
ぼくは、この特別授業をうけて義三の思い
が伝わつたし原爆のおそろしさを知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生、昨日は原爆の事を色々話していただき、
ありがとうございました。先生の広島であった事の説明は
とてもわかりやすかったです。先生の話を聞いて、資料館には
ない記録もその時の広島の様子がすくなく伝わりました。
ほくも数年前に原爆ドームに行、た事があり、
資料館も周りました。当時の衣服も焼け焦げた
三輪車などが展示してあり、とても悲惨さがわか
りました。そして、先生の言葉を聞くまでは、広島は原爆
のことは分、知、たと思、て、いま、した。先生の話を聞いて
自分が知、て、いたのは、ほんの一部分だったのだと思、い
ました。だから先生の話で真、実、を、知、る、味、を、良、く、分、か、つ、た
と思、い、ま、し、た。最後の義三さんのビデオを見て、
義三さんの語、つ、て、いた事、も、気、持、ち、が、と、て、も、わ、か、り
ま、し、た。だから、ほく、の、後、の、世、代、の、人、達、に、も、日、本、で、広
島、の、様、な、事、が、二、度、と、お、き、な、い、よ、う、に、伝、え、て、い、き、た
い、て、す。その、た、め、に、今、自、分、に、で、き、る、事、を、考、え、て
い、き、た、い、て、す。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けるまでは、
 あまり原爆がどんなものかは全然分かりま
 せんでした。けれど原爆先生の授業を受
 けた原爆がどれほどおそろしいものか分かりました。
 特におどろいたのは、原爆のいかに
 熱いのか、原爆から太陽より1000度熱い
 7000度の熱線と音よりも速い衝撃波
 が出るので大量の人が全身をやけどするなん
 で本当に驚かされました。しかもその死者が
 14万人もいて広島市の人口の40%もいると聞
 いたときとても悲しい気持ちになりました。
 3月12日の47の原爆リトルボーイのせいだ
 らないに多くの死者を出してしまったのは
 とてもすごくさびしいことだと思いました。
 もう二度とこのようなことが起きないことを願
 っています。すごく大切な授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を受ける前は、あまり原爆のことを知りませんでした。でもこの授業を通して、原爆はとても、怖い、とても悲しいことがわかりました。

この、原爆により、体をやけどし、骨まで見えてしまい体がボロボロになってしまい歩くことも立ち上がることも難しい状況になってしま、夫人や、爆風に飛ばされ放射能により苦しみを続けていた人、そして亡くなってしまった人たちもいます。私はこの話を聞き想像もできませんでした。この、てく、な、て、しま、た人は広島市の人口35万人の40%5人に2人が亡くなってしまったのです。

そして最後の義三さんのお話のとき思いました。被爆者全員を助けられなかった悲しみ、苦しみを感じられました。この授業をきっかけに今までの感じ取り方と今の感じ取り方が変わりました。そしてこの原爆のことは、決して忘れてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

私はこの原爆先生の特別授業を受講して、8月6日は
広島に原爆が落ちた日だと知りました。

その原爆の被爆者が広島市の人口35万人に対して
24万人つまり70%が被爆していることにとってもおどろき
ました。また衝撃波の速さが音速340m/秒に対して毎秒
440mもあることにもおどろきました。この3.12m約4セの
リトルポイによつてとても多くの命がなくなり私は、改め
て戦争あることは二度と起こってほしくないと思ひ
ました。600mはなれていても3000とどいふとても
暑いといふことにとってもおどろきました。しかも太陽
よりも熱いものが落ちてきたらどんなに大変かもわ
かりました。このようなことを知つて、私は原爆につい
て感じ方が変わりました。それは、原爆はただこわ
いと感じるのではなく、もっと身近に感じなければ
いけないと思ひました。なぜなら、同じ人間、同じ日本
人が1つの原爆によつて命を落としていふたからで
す。これから、二度と戦争が起らぬいふうな社会
になつてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回聞いた池田義三さんの体験した原爆投下当時の出来事は、とても
ひさんなものでした。一言で表すのは失礼と知りながら、とても
ほかの言葉には表せないほどに。義三さんの体験は、とても生々
しいものでした。広島に投下された原爆、リトルボーイが爆発し、
拡張されたその表面温度が、太陽の表面温度、 6000° を軽
くこえる 7000° だと聞き、『人類はなんておそろしく、まがまがしい
兵器を生み出してしまったのだろう』と、ふっふつと怒りを覚えました。
人が人を殺すための兵器など、世界に存在してはならないのに』と。
運よく助かった義三さんは 3000°C 、熱で鉄もとける温度のなか、
水・川にとびこみ、ゆでたこのような死体になった人を集めなければなら
ない。むかして11時、もうすぐまた原爆が投下されるかもしれない。…
そんな事を聞いて、どんなに恐怖を感じたでしょうか。きっと、私たち
の想像をはるかにこえる、言葉に表すとすおそろしい感情だと思
います。私たちは今、こうして生きていますが、けっして過去を忘れた
りなかつたことにはいけなさと感じます。義三さんは、原爆資料館へ行き
『きれいすぎる。』といったそうですが、それを聞くと、すし、かなしみという感情が
わいてきました。絶対に忘れてはいけな、原爆の記録、事実。それ
に理由をつけて、また人の形にとどめておく。そんなことがゆるされてよいのか
と思いました。最後、たった5分のビデオに、私の心はとてもゆきぶられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、一番おどろいた事は、原爆の暑さで、人の体の皮ふが、とれてしまったり、人が、10mも、飛んでしまったという事です。いつもどおり、歩けない体になり、いっしょんで人々の幸せをうばった日だったと思います。被爆者を助けきれなかった悲しみ、人々が焼け死んだ時の、あの思いは、いつでもゆずれないくらい、悔しかったし、つらかったと強く思っています。私も、同じ日本人として、義三さんのお話を聞いていた時、何度も、心がいたくなりました。義三さんも、被害を受けた方々も、とてもつらい思いをしています。お話をされる前までは、こんなにつらい日だったとは思いませんでした。ですが、内容をきいて、こんなに、毎日を軽い気持ちでいた日々が、急に重くなったと感じます。私は、また「原爆ドーム」には、行ったことは、ありませんが、いつか行って、その時の、被害を受けた方の苦しみ、も、と生きたかったという思いを強く受け止め、二度とこのような事が起こらないよう、願いながら、毎日を大切に生きていこうと思います。今、私達が、生きているのも、「ませき」です。この事を、もっと多くの人に知ってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて思ったことは、日本は平和な国なのに昔は、悲しいことが起きていたのが特別授業で分かりました。3mしかない原爆なのに、広島県の5人に2人亡くなっているのは、原爆はおそろしく想像したくもないのでした。爆発して、温度が3000℃になったとき、日本の最高気温が40℃くらいなので、それの何十倍もあることが分かりました。太陽の温度が6000℃なのに対し、原爆の中心温度は100万℃で爆発が600mと地上から近いことが分かりました。人間はその後爆風に飛ばされ、体は焼かれて放射能で苦しむようになった人もいます。今も生きていて、原爆を体験し、今も病気で苦しんでいる人を少しでも元気づけてあげたいです。なので、二度戦争を起こしてほしくないし、今と昔は、とても変わっていると信じています。

ぼくは、昔で苦しんだ人の思いを引き継ぎ、今日も明日も元気に過ごして、東日本大震災と同じように、昔あったことを忘れず生きていきたいです。そのためには、自分がみんなに知識を教えて平和な町で、争いのない町になってほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けてすごく怖くて
改めて原爆の危険、こわさを感じました

広島市人口は35万人。死者数は、14万人、被爆者数は、24万
人と聞いて、どれだけすごい原爆だったのか思、ただけで、
体がふるえました。死亡率は40%（5人に2人）。

当時、被害にあつた人たちはどれだけ悲しい思いをしたのか、
想像もつきません。私は被害にあつていなくても、すごく
すごく悲しいです。何も悪いともしないのに原爆を落されて、
きつと被害にあつた人たちは、小毎しかたり 悲しかたりして、
今でも思っていると思います。

義三さんの動画を見て、被害者たちを助けきれなかった、
悲しみ、しょく、いかり、いろいろな感情をたえ続けたい
と思います。私は、この原爆で亡くした人たちを思い
ながら日々の生活を大切にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは前までは $\frac{8}{6}$ と $\frac{8}{9}$ の意味を知らなかったけど原爆先生が来て $\frac{8}{6}$ と $\frac{8}{9}$ の意味がわかりました。原爆のわかかりました。原爆が爆発したときの温度が太陽の表面よりわかつたのでびっくりしました。広島市人口35万人、被爆者数が24万人で死者数14万人死亡率40%で書かれている資料を読んでびっくりしました。ぼくは前では原爆をせいぜい矢口なだけだっただけ原爆先生の言き方からまじから原爆をしりました。資料の衝撃の波の速度毎秒440m(音速は340m/秒)ぼくはこれを見て音速より速いとおどろきました。ぼくは原爆先生に原爆をならして戦争中、原爆をしない世界になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、8月6日が最初、何の日なのかが分かりませんでした。しかし、原爆先生のお話を聞いて、その日が何の日なのかがということが分かりました。1945年8月6日、広島に原爆が落とされました。罪なき人が苦しみ、罪なき人が、どんどん亡くなっていきました。全身に大やけどをおい、その痛さに耐えながら、なんとか生きようとす姿に僕はとても胸を打たれました。被爆者だけではなく、被爆者を救おうと、懸命に活動をしてくれた、陸海空軍の人たちの勇気ある行動で、何人もの大切な命が助かりました。僕は、実際に原爆という恐しい体験をしたことがないけど、特別授業のおかげで、原爆という言葉の恐しさと、放射能による、原爆症という恐しい病気のことを良く分かり、年下の友達などにも、伝えたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

このお話を聞いて、ただ、原爆が落ちただけだと思っていたけど、それよりもひどいことだと分かりました。子どもの男の子が、自衛隊に入ってから大人の人と戦うなんてことは想像できません。もしこの時に生まれていたら、こわくて足が重くありません。死亡率40%の5人に3人死んでいく世界で生きていたのはすごいです。

リトルボーイが投下されて、とても速いスピードで落ちるのは、こわがる時間もなかったでしょう。直径200mの、大きな円、その中心の熱は、100万度、円周でも7000度、その600m先は、人がいます。地熱の温度は、3000度、死んでもおかしくないと思いました。川の水が蒸発して、なくなるほどの熱、まるで大きな釜の中にいるような感じがしました。

この話をわすれず、伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今まで原子ばくだんのこととは
広島にすごいばくだんが落ちたこと
だと思っていたけど本当の原子ばく
だんは想像の10倍以上いくおそろし
いばくだんだとわかりました。

池田さんはどんなに苦しいことがあっても
命令を守ってすいこうしたことがすごい
と思いました。

原ばくドームのもとが広島県産業奨励
館だと初めて知りました。

原ばくは14万人の罪なき人々の命を
うばってしまった。

衝撃波の速さは毎秒440m
ということも初めて知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、池田先生のお話を聞き、
原爆はほんとにもつろしい物だとい
う事が分かりました。それと原爆
は多くの人を苦しめるとてもい
どい物だということも分かりま
した。なぜかと言うと原爆は爆発の
熱でも人が亡くなってしまおうし、放射
線をたくさん浴びて体に害をお
よぼし、亡くなってしまおうとい
う種類の殺し方で多くの人を苦
しめたからです。そのため原爆の
つろしさを絶対に忘れずもう二
度と原爆を作らないようにし、安全な
世の中にならなければ苦しむ人もいなく
なるので、ぼくは絶対に原爆を作らな
いと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、特別、授業、を、受、講、し、て
から、現、在、の、生、活、は、と、て、も、幸、せ、だ
と、思、い、ま、し、た。原爆が爆発したとき、
けがもくるしんでいった人々もたくさん
いたと思いますが、最も怖いのは
死者数です。被爆者数は24万人
ですが、死者数はなんと、14万人。死
亡の割合がなんと40%です。5人の中で
約2人が死亡する割合とわかりました。

みなさんが知っている太陽の表面
温度は約6000°です。ですがこの原爆は
なんと100万°でした。とんでもない暑さ
で生きていけることがとてもすごい
と思いました。これからは、こんなこと
がないように、外国と仲良くして、平和
な生活でいたいです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いて、いろんなことを学びました。私は先生の話を聞く前は戦争は怖いことだけだと思いました。でも先生の話を聞いて、いつ起こるか分からないし、とても危険でいろんな人が亡くなってしまっ、やけどで水が、蒸発してしまっ、と聞いてとても怖かったです。立ちました。皮膚がはがれ落ちて、体が全身やけどして、とても涙がでてきました。太陽よりも熱いものが空から落ちてきたらと思うと、とても危ないものだし、そのせいで、被爆者数が24万人もいて、いることにびっくりしました。最後に映像を見て、被害者を助けられなかつ、悲しみ、苦しみを私はとても悲しいことだと思いました。自分が、その時生まれてなくてラッキーではなくて自分が、その亡くなつてしまつ、人に今、何ができるのかを考えて、これから原爆について、いろいろなことを調べていきたいと思いました。また、いろいろな人に原爆について教えてあげて、もし広島原爆ドームに行ける時があつたら、行ってみたいと思つ、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して
授業を受ける前は、原子爆弾や戦争
がどんなに怖いものなのかを全然知ら
ないだけじゃなく、戦争のことをちゃんと考え
ていませんでした。ですが今回の授業で
広島市の人口35万人が原爆一つで人口の
40%、5人に2人が死亡したということを知り、
原爆のこわさを知りました。また、7000℃の火
の一部を聞かせてもらいましたが、原爆の
音が言葉に表せないくらい大きな音だったと知り、
被爆者の見た目は「人間とは思えないもの」と
言っていました。もしそれを自分が体験したら
絶対に思い出したくなって思い出せないと
思う。それを思い出して言葉に出したことはす
ごいと思いました。

ぼくは、これからこの特別授業のことを忘れ
ないようにして、できればこのことを知らない人
に原子爆弾のことを教えたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが、原爆先生の特別授業を受けて、
学んだことは2つあります。1つ目は原爆によって
亡くなってしまった人の死亡率が40%もあるという事だ
です。ぼくは当初、原爆は投下都市だけ被害
があるのだと思っていましたけど、半径3kmまで
被害がおよぶ事にびっくりしました。
広島市人口35万人のうち、14万が死んでし
まいました。無実な大人や子どもまで亡くな
ってしまったので、戦争を許さないと思いまし
た。2つ目は原爆の中心温度が100万℃超
えるということです。太陽の温度より高くてびっくり
しました。上空600mで爆発したので、太陽
がスカイツリーの高さまで接近してきている
という事なので言葉では表せられないほど、
熱かったと思います。これらの事を知り、人が人を
殺す戦争など、二度と行ってはならない許されるものでは
ないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて心に残ったことがいくつもありました。まず1つめは、原爆のいじょうです。私は、正直いって、原爆のいじょうのことを、まだ少ししか知りませんでした。でも、投下されたときのひかいを聞いたとき、「広島市の人口が35万人、被爆者数が24万人、死者数が14万人」と広島市の人口の35万人よりも、被爆者と死者数の合計の38万人の方が多しというひさんなことになるので、私は寒気を感じました。また、爆心地の温度は3000℃で、7000℃になると人間は体が水分が蒸発して「炭」になってしまうことについて、ソ、としました。2つめは生々しい義三さんの体験です。とても生々しいひさんな体験で、もう聞いてはいられないほどのものでした。今現在は体験することのないことなので、本当にもうこわくて、手をかたくこびていました。このことを通し私はもうこのようなおそろしいことを二度とくりかえしてはならない、忘れてはならないと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて、原爆で受けた被害を知って、すごく悲しくなりました。当時の広島県の人口約40%が死亡し、ほとんどの人が、けがをしたということを知って、改めて、今の日本は平和なんだな、と思いました。私は原爆について、授業を受けるまで、広島と長崎に原爆は落とされたぐらいしか知りませんでした。だから、放射線や熱線、衝撃波などで命をおとした人は本当にたくさんいるし、今も放射線などで苦しんでいる人も、たくさんいると聞いて、原爆は日本に大きなえいきょうをもたらしたんだと実感しました。今は日本に原爆などは落とされていないですが、この日本で起きたことが、二度とないように、世界に広めて、色々な人が未来につなげていって、一生忘れられないように、してほしいと思いました。自分も、原爆の被害は忘れられないように、広めていきたいです。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴を知ってこんなに残酷でたくさんの方が亡くなられてとても悲小参なことだと思いました。それにぼくはリトルボーイが100万℃ということを知って暑いどころではない温度だと思いました。それが600mから落ちたと考えると、人も建物も耐えきれないと思いました。また暑さに耐えきれずに川に飛び込む人たちなど火を消すためにつかう水に入る人どちらもたくさんいたと思います。それから終布たからといって終布おりにしないがちゃんとうけついて志未ら程ないようにしたいです。これらのことをいかして生かしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは最初、原爆のおそろしさをあからてい
 ませんでした。しかし、原爆先生のおかけで、おそろし
 さを知りました。死亡率が40%だったのでとても
 多くの人々が命を失っていたことを知ることでも
 かわいそうだなと思いました。2つ おどろいた
 ことがあり、1つ目は熱さです。高さか600Mのときの土壌面の温度
 が3000℃、表面温度が7000℃もしていて熱さ
 で人の皮うがとけていくときいてとてもおそろし
 いなと思いました。2つめは原爆が落ちてく
 る音です。原爆先生が原爆の音のまねをしたとき
 急にうるさく音になっていたけど、現実ではもっと大
 きな音なので、原爆の音はとてもうるさいことが
 わかりました。ぼくはこれから戦争が二
 度と起こらない生活をねがっています。
 またこのことをおすれてほしいなにから
 しょう来子ともた5に戦争のおそろしさを知らせ
 たいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて戦争の怖ろしさ
が分かりました。広島に落ちた原爆リトハボ
ーイは3.12mしかないのにお人なに大抵見
積な被害になるなんて全然想像が付き
ませんでした。広島の人口が35万人で
被爆者数が24万人、人口の半数以上で死
者数が14万人、死亡率は40%です。
半分近くの人々が亡くなってしまったというこ
とを知ってぼくは二度と戦争をしてほしく
ないと思いました。原爆先生が全国の
小学校に原爆の怖ろしさを教えて将来
戦争がなくなればみんな平和に暮
らして争いをやめてほしいと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて原爆のおそろしさ、罪無きがどれだけ大きかったか
 知る事ができました。特に印象に残ったのが、
 はたかばかしく落ちたビロドロになっ
 た人々が苦しんでいるのかいとても
 かいそつてある事でもです。その
 時、ぼくがその場にいたらと考えると
 とてもぞっとします。しかもそんなに原爆
 で、100万度まで燃える時、開いた時太陽より
 熱い事知って原爆のおそろしさを知
 ました。今その事を考え直してみると今の日本
 はすごく平和な国だと思えました。
 だからからぼくは、糸色対に昔あった
 ことを忘れずに今がいかに平和な
 平和国であるかを考えながら生活してい
 たいと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とても負力強くなる話でした。

原火暴の「リトルボール」はとても気になりました。

原火暴の威力にとてもおぞ

ましいと感じました。原火暴で亡く

なった方のごめいふくを祈るばかり

です。そして、池田さんが生き残

れて良かったです。原火暴ドームは広

島にずっと残ってほしいです。

今回は原火暴についてくわしく教文て

いただきとてもありがたく思います。

原火暴が落とされたと白う事から目

をそむけずに平和な世界にして白き

たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を通しておどろいたことが二つあります。

一つめは、原爆の大きさです。原爆「リトルボマー」の長さは3.12mもあり重さも約4トンもあるからです。

二つめは原爆による被害です。爆発した時地面の温度は3000℃で鉄がとける温度は1500℃なためほとんどの人が蒸発してしまつたのをしりおどろきました。衝撃波は毎秒440mにもなります。放射線により原爆症になり一生病気を負うことをしり恐ろしいと思いました。

この授業で当時の様子をいろいろ学べました。

これからも戦争という悲々な出来事が起きず平和の世の中が続くといいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて
原爆というのがとても怖いと知りまし
始めは知らないことばかりだけれど、いざ話を聞いて
みると原爆はとても危険な物でした。
兵隊の人は現場にいたのは辛かたと思
いますが、そのおかげで、1人の命が救
われたと聞き、とても安心しました。
原爆先生の授業を聞いて、色々と改め
て考えた事がいくつかあります。
原爆を落として、もう二度とあんな事が起
こらないように、日々を大切に生きてい
うと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/29

原爆先生へ

忙しい中、授業をしてくださりありがとうございます。

ぼくは、特におぼろいだことは、被爆者と死者数の数です。なぜなら、原爆により死亡率が40%でした。しかも被爆率は70%でぼくはびっくりしました。

あまり原爆についてはおぼろしくなかったので良かったです。びっくりしたり感動したりした授業でした。

ぼくが興味を持ったのが原爆のしくみです。

原爆は時速300km、熱さは、約7000°Cで太陽

を上回る体温でびっくりしました。さらに衝撃波は二回。

この授業で原爆についてその恐ろしさを知りました。

そしてこの原爆の事件を広めて、原爆でおこなった人々の分もがんばっていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾にフリの話を聞かされたとき

リカとゴザリます。

7000歳の少年と11の本などを使ったりして原子爆弾の威力

がそのおそろしさにして深く学ぶことができました。

くわしく説明してくれたことの原子爆弾のことがよく

わかりました。

僕くはこの特別授業を通して、もう一度と原子爆弾を

使ったりするのは川けつに思いました。そして絶対に戦争を

起こしてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生の特^{じゅこう}別授業を通して
思った事が2つあります。1つ目は、広島に住ん
でいた人々の悲しさやつらさを。原爆を落と
されて、大勢の命をうばわれた事は、とても
さみくだと思いました。2つ目は、なぜ落と
されたのかという疑問です。なにもしていない人々
の命をうばうことは、とても許せないことだと思
います。5人に2人は亡くなっている事を知って
私はとてもおどろきました。こんなにつらい事は、今まで
にないと思います。

原爆先生の教え方や表し方がとてもわかりやす
く、私達のために心をこめて伝えてください
たので、大変勉強になりました。

二度と、こんな事が起きない、平和な日本を望
んでいます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業を通して原爆は恐ろしいものだと思いました。私は、戦争の空しゅうで多くの命が亡くなったり、戦争で兵隊になり命を落としてしまうことは知っていました。そして広島と長崎にも原爆が落とされたことは知っていました。ですが、こんなにも恐ろしいものとは知りませんでした。地面が3000℃になってしまうことで人がいっしょんで消えてしまう、川の水がなくなってしまう、建物がこわれてしまうことなど想像もできずすごく怖かったです。また、まだ原爆の原爆症などの病気で苦しんでいる人がいることも知り、原爆は人の一生にも大きいいみがいをもたらすので恐ろしいと思いました。どんな理由があっても絶対に戦争はしてはいけないと思いました。私は原爆ドームのような建物で戦争をしてはいけないということを伝えていきたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

019

ぼくは、最初原爆ってなんだろって他人
ごとみたくに思っていました。でも、池田
先生の7000°の少年を聞いて体が7000°
の小さな人かと思っていました。でも、よしろう
さんの体験を聞いて7000°の少年の
意味やお話を聞いておどろくとともに

そのぼくはつ音にはびくりました。
そしてぼくは、その原爆がすごくおそ
ろく、感じてしまいました。そして何百万人
という人がなくなったりケガをしたりしている
もう他人ごとだとは思わなくなりました。
原爆はかんけいの無い人の命をうばって
はいぼくは悲しくて泣きまわりました。
なぜそんな事をしたのか不思議に思
いました。さいごのよしろうさん
の話しビデオではすごく悲しいことでは
ないけど、どんな人生を歩んできたのか、おわり
また泣きそうになりました。

ぼくは、もう戦争なんじゃないって思っています



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は広島への原子爆弾降下に関するお話を聞いて、改めて戦争の悲しさや、原爆の恐ろしさについて深く考えさせられました。僕は被爆者の方々のあまりにもひどい状態のことを聞いて、体がすくみました。しかし、これは目を背けてはいけな歴史なのだ。僕は思い、お話をから様々な考えを交わしていきました。また原爆の威力についてのお話を聞いたときは、太陽よりも表面温度が高い。と知り、人間がそんなものをどうして作ることができたのかについて疑問に思いました。原爆は人の命をうばうためのものではないので、平和的に利用してほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生の話を聞いて、思った事は、とても悲しく、こわい話だ、たと思いました。

なぜなら、原爆が落ち、たくさんの方が命がなくなりましたからです。わたしは、原爆が落ちたのは見ていませんが、原爆先生の話を聞いて、そのしゅんかんや、風景、心情などがよく分かりました。わたしは原爆でたくさんの方がやけどをしておられたのがわかったです。わたしも、やけどした事がありとてもいたかったけど音の人は全身にやけどをしておられたので、それはとてもいたく、苦しいのかと実感しました。原爆先生の言葉の表現が、お話を聞いてひき込まれました。

原爆の表面温度が太陽とこえる温度でそれだけスカイツリーくらいの高さで、ぼくは知らずとあれだけ暑いのか、想像ができませんでした。

わたしは二度とこのまうなごとか起きないでほしいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を通して、
原爆のことも知り、自分達に何か出来る事
はないかし考えました。原爆ドームを見学したり、
原爆に関する資料を探して、さらに関心を
深めようと思いました。先生の授業での
説明がしても分かりやすく、理解できたので
とても感謝しています。さらに実際に原爆
を経験された方の話を聞き、改めて、
惨害に起こったことなのだと実感しました。

原爆先生、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、あらためて原爆の怖さを知りました。

原爆はぼくが思っていた何倍も怖く、その原爆でなくなったりやその家族はとても、かなしく、さみしい思いをしたと思います。ぼくは、原爆先生が話していた池田義三さんは、さらにつらい思いをしたと思います。義三さんは、まだ生きている人を助けたいのに助けられず、死んでしまった人の、いたりを、やくときはもとでも、悲しい思いをしたと思います。ぼくは、原爆先生の話を聞き、一生戦争が起きてほしくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を聞いて、とても面白いなと思いました。なぜなら、広島は原爆ドームの中にいた人は、みんながすみにならなくなってしまい、死んでしまったということもあったし、本当に多くの人になくなってしまったからです。また、広島がねらわれ、全体をとっても熱い空気でおおってしま、た原子爆弾は、とてもすごい力があり私が話の話を聞いていただけでも、たおろい、「おそろい」としか思わなけれど、体験した人からすると、言葉では、言い表せないほどのおそろいなんだらうと思いました。

私ははじめ、7000°の少年とはどういうことなのだろうか？と思いました。ですが、話を聞いていくうちに、それは、何なのかがわかってきました。また、ゆかの温度が3000°ときき、鉄がとける温度の2倍もありたら、あ、という間に焼けちゃうなと思いました。

私は、もう二度と日本や世界の国々の人に苦しんでほしくないし、こんなことがあってはならないなと思いました。7000°の少年の本を最初から最後まで読んでみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

ぼくはこの原爆先生の特^{じゆこ}別授業を通して先生の
 具体的な説明や音や状況の再現などから原爆の恐ろ
 さを実感しました。ぼくも8月6日、起^{おこ}した広島での原爆の事
 や多くの死者を出した事は原爆先生の特^{じゆこ}別授業の
 前にも知っていたけれども、これほど恐ろしい物だとは思
 いませんでした。また今日の特^{じゆこ}別授業で一番おどろいた事は
 原爆が太陽よりも高温であり、さらにその原爆が
 地上600mの場所で暴発したという事です。ぼくはこの事実
 を知ってこの原爆が落ちた広島長崎の住民に対してとても悲
 しく思いました。もしぼくが1945年の広島に住んでおり、原爆に
 よって家族を失い自分の体も木こぼ^{こぼ}れになってしまっていたら
 とてもたぎれません。今回の授業をふり返して思は多く
 の死人を出した原爆に大抵^{たいてい}このように悲しい事態
 をおこさないために世界で原爆の使用、製造を禁止して
 ほしいと思いました。また世界で唯一原爆を造った国と
 して自分も原爆の禁止に貢献して欲しいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受ける前は、広島県に原爆が落とされて大きな被害が出たということしか知りませんでした。特別授業を受けることにより原爆はとてつもなく強く、たくさんの方がすぐに消えてしまったり苦んでかたくなってしまうことがわかりました。また原爆はどこが恐ろしいのかということも落とされた原爆の名前、原爆雲のできる、どうして広島に落とそうとしたのか、なぜ京都には落とさなかったのかを始めてしりました。

私はこの授業を受けることで原爆はとてつもなく大きな被害が出たということも改めてわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業を受講し、原爆の恐ろしさや日本がおかしてしまった大きなあやまちについて学ぶことができました。私は、原爆を経験したことがないので、それがどれだけ苦しくて、辛くて恐ろしいのかは、分かりませんでした。きっと、私が想像できないくらいの、想像のななめ上を越えるような苦しさを味わった方たちや原爆の恐ろしさを体感した方たちのことを思うと、話を聞いた後の今でも心がしめつけられるような気持ちになります。太陽よりも高い温度のものが自分に近づいてくるなんて考えたただけでも恐ろしいですが、きっともっと辛くてかこくなものだと思います。心臓が体からはがれて液が垂れてくるなんて、どれだけ恐ろしいことでしょうか。実際に体験した人の話を聞き、どれだけ苦しくて辛くて恐ろしいのか知ることができました。子どもが聞きたくない話かもしれませんがこのことを知らないまま生きていくのは間違っていると思うし私達が今後おこすべき問題だと思うのでこのような機会をいただけたことはとてもありがたいことだと思います。もうこのようなこと、あやまちが二度とおきないために、日々意識して生きて、次の世代、また次の世代の人々にも

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

→ 知ってもらわなくてもならないな、と思いました。私の祖先の中には戦争の時に生きていた人もいると思うから、私が今生きていることはすごいことだ、ありがたいことだとわかりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回原爆先生のお話を聞いて、改めてこんな悲しい戦争をやってほ
 しくないと思いました。私は元々今原爆の戦争を知っていました。私の中では、理解
 していると考えていました。でも、それは簡単な物ではないのだと改めて知りました。
 私は原爆を見たことも、原爆の被害を受けたわけでもありませんが、原爆先生の
 真剣な言葉が、その時の映像、音などに、鳥肌が立ちました。実際に亡な
 られた方々の苦しみや悲しみは、お話を聞いて、とてもよくわかりました。わかったからこそ、
 こんな戦争をしてほしくないです。あくまで私の疑問ですが、戦争は日本のための、だ
 れか喜ぶのでしょうか。戦争で感じられることは、被害にあつた方々の苦しみ、その遺族
 の方の無念な心。これは、戦争で感じられることではないこと。私は、自国の国のために
 戦争を起したのに、悲しいのはその人だけではなく、その国の人々だということも感じ
 ています。だから二度と戦争をしない、全ての国が平和で仲の良い世界になる、ほ
 しいです。



名前を裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

6/29

私は原爆先生の話聞いて、原爆はとても恐ろしいものだと、あらためて知りました。

マリアナ諸島が原爆を落したということは始めて知りましたしかも、最初に原爆を落とす候補になった都市の中で京都が選ばれそうになった理由が「1200年を超える都で日本人にとってとても重用な文化だから」という理由を聞いてとても、ひどい事だと思いました。

それに落された原爆が長さ3.12m・重さ4tのとても大きい大きさの原爆ということを知り、そこからたくさんの方が亡くなってしまった理由が思いうかびました。

表面温度が7000°、地上から600mもはなれているのに地上の温度が3000°。それくらいいい力があるのが原爆だと分かりました。

私はもう二度とこのようなことが起きてほしくないと思いました。先生の話はとても分かりやすく、色々なことを学びました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を受けて、改めて
 原爆は、こわいなと思いました。
 (火暴した人が忙かた(しまった)はがを
 してしまうのがこわいと思いました。火
 暴した人は、かわいそうだと思
 いました。本当に原爆は、きけ
 んで、こわい)なと思いました。この
 ような事が起らないといいな
 と思いました。
 これからぼくは、平和な世界にしていく
 ために周りの人を大せかにしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆の授業を受けて、原爆の「いかに」とても強く、一人のうちにたくさん人の命をうばってしまう、恐ろしいものだと思いました。また、今回主人公の義三さんはもしあと5分でも早くトラックが来ていたら、命を落としてしまったかと思い、本当に命が助かっただかと思えます。と考えるとき、原爆はいかに恐ろしいかということなのです。

私は最後に見た5分ほどの義三さんの「動画」を見てとても貴重だと思いました。なぜかという、被爆している義三さんの体験を聞くことができたからです。

原爆先生、本当にお忙しい中時間をとってくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/29

私は、特別授業を受講し、すごく心に
残った言葉があります。

それは、動画での、「そんな生ぬるいもの
ではない」というものである。

それは、原爆で被害にあり、大けが
をしてゐる人の模型を見て、よしぞう
さんが、言っていた言葉でした。

模型 たゞけで「あすこくおそろしいのに、
本当は、言葉で表すことのできないほど
の凄惨なことが、すこくはうが立的
でした。

本当に貴重な経験ができました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、原爆のこわさ、恐ろしさを
知りました。

私は、広島に原爆が落ちて、長崎に逃げた人がいると聞いた
ことがあります。その方達は怎么样了。たのび一氣に
なりました。

17歳という若さで、陸軍に入り、辛くてもやめることはせず、
人々のかえろなとせしたことが、まだ17歳なのに…すこしい
と思いました。

長い時がたっても助けられたことは忘れる。義三三三に
手紙を書き、それにお返しをする…助けることは、一生
き憶に残る。助けた人も、助けられた人も。

助ける、ということの大切さも学びました。

私は、この原爆で、たくましく人がたて、けがをして、町がこわ
れて…もう、こんなことを二度と起こらないよう、原爆を願うこと
しかできないのか悲しいですが、絶対に同じ、あやまちを
起こらないよう願うしかありません。

やり残したことがないように生きたいと思いました。

この授業を通して、たくましくのことも学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼく達は、原爆先生を通し、広島や長崎に落とされた原爆と被害について教えられました。原爆は上空で爆発して熱風で人が死んでいることが分かりました。ぼくは原爆は地面とぶつかって大爆発するものだと思っていました。また、原爆先生は、音などとても大きき声で言ってくれていたのが分かりやすかったです。

また、「兵隊さん助けて兵隊さん助けて」などの人の声も言ってくれたのでとてもその被害現場がひさしかったのが分かりました。

原爆についてもっとくわしく知りたゆで、家で調べてみようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生で戦争について学んで命の大切さを改めて思いました。

これから戦争が起らない平和な国にしたいです。

何1000°の高い温度でも積極的に助かってくさんの仕事やつかい事をしてきて、
多少しでも命を救おうとするその思いを見習いたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの特別授業で原爆のいかに
残酷さを知りました。そして多くの人が苦しんで
亡くなったということを知りました
この特別授業で思ったことは、
「戦争なんではいけない」ということです。
戦争はたくさん人の命を奪ってしまふです
これから戦争をしたときには自分でどうして採るべきか。
原爆先生、貴重なお話を聞かせていただき
ありがとうございます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の授業を受講して思ったことは、

まず先生が自分で爆発した音(?)で大きな声を出したとき、

みんなびっくりしていました。(自分もです) でもきっとそれより大きな音
が鳴ったんだろうなと思います。

それから水がふたつ入っていた水がとびあがりたくなってしまった
という説明がふたつ聞かない話だったのですごくわかりました。

「7000℃の少年」読んでみたい気持ちもありましたがとてつらくて読めな
いと思いました。

とても貴重なお話を聞けたと思います。

ありがとうございました！



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を知り、原爆で広島
に住んでいる人が約40%も死んでしまっ
てびっくりしました。5人に2人死亡とい
うことにおどろきました。原爆が落とさ
れたのに義三さんは、運命的に生きの
びたこと、話は人生で初めて聞
きました。原爆が落ちた時の
条件も知れたので良かったです。

そして、落とされやすい市や県などを知り、勉強
になりました。

ぼくは二度と恐ろしい悲しいことが起
きほしくないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で原爆がとてもにわいことがわかりました。原爆は表面温度が太陽の表面温度よりも1000℃も高い、7000℃ということがわかり、とてもおどろきました。私は小さいころに、長崎の原爆のことがわかる建物(名前はおかたないのですが)に行ったことがありました。あのころはまだ心が育ていなくて、(こわく)なかつたです。逆に楽しかったですが、授業で原爆先生が心をこめて言っているのとても(おそろ)しいものなのだと、初めてわかりました。また、ビデオでよしごうさんが、苦すぎで、しゃべれなくなり、泣いていたのを見て、私もつらくな、こしまい、つい、ホロリと涙が出てしまいました。

私は今回の授業で、生きているのが夢のよう、幻のようだと思いました。お金でも買えない、大事な命が、いっしょにふ、きとんでしまった... たくさん命がうばわれた... うばわれた人はもと生きたか、たと思います。私は戦争のせい者の分まで、命を大事にし、生きたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、自分ほど
ほど、あんないものがをしりました。

戦争の意味がわからないと思いました、
話は、もう本当にそんなことがあったのというもの
もありました。

ふつうに人が血を流したおれにいる姿を自
分が見たとしたら、とておれと思います。そして、運
ぼうとすると肉がえぐれて、さいらの液がこぼれて
いるという話を聞いたときに、使うぞだと思いま

した。被爆者数24万人です。そして、

死者数14万人です。これは、広島の人口が
35万人なのに、これが約21万人になってしまっ
たんです。

ほくはこの話を聞いて人々との争いは、
二度と起こってほしくありません。

このお話は、本当に大切なお話。どうか
お話をしてくれて、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を通して原爆がさらに
恐ろしいものだと思いました。

今までこのように、原爆について学んだことが
なかつたので原爆が落ちた都市と日にちが
知りませんでした。ですが私は原爆とはどんな
ものなのか落とされたらどのようなになるのか、など
様々なことを知りました。話を聞いていて、なる
ほどと思ったこともありました。とてもこわくて思
わず耳をそむけたくなる時もありました。ですが
過去に原爆が落とされたということも自分には無
関係だといって目をそむけるのはちがうと思いました。
私は原爆が投下された国で暮らしているからこそ、今自分には何か
できるのかを考えていかねばならないと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

- ・原爆投下都市の条件が直径5kmを超える平野であり、空しうがなかつたということでした。そして、候補に広島や小倉、長崎があげられ寺で有名な京都もあげられていてびっくりしました。
- ・広島に気圧や風の強さをはかる「ラジオゾンデ」をパラシュートに入れて「リトルボーイ」にとりつけ落とすことを知りました。3.12mで約4つの「リトルボーイ」が上から落ちてくると想像しただけでこわくなりました。
- ・6000℃という太陽の表面積でもとてつもなくあついののに、原爆の表面積は7000℃だと知り、おどろきました。そして、スカイツリーぐらいの600mのところから落とすそうだと人々は焼け死んでしまい、とてもかわいそうだと思います。
- ・私は、なぜアメリカはそこまで悪いことをしていない人々の命をとったのかとても疑問に思いました。この学習で学んだことをわすれず、みんなが笑顔になれるような世界を作りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の授業はぼくたちに大切なことを教えてくれた。人間の命の大切さが平和は今よりも幸せな世になることを改めて思いました。また池田先生の真げんな思いが伝わってきました。またラジオゾンバなどいろいろなことを教えていただきました。そして、このひさなできごころ経験している人にも話しをきかせていただき勉強になつた。たいいさんが先生に、いろいろな大切なことを教えてもらいました。ぼくは、この授業をうけて戦争はもうしたくないと思ひ。平和はいつも大切なことを教えてもらいそのことをかへました。最後に、ひさな経験をもっと多く達にお話していただき、本当にありがとうございます。これからはその経験をいかし、平和とゆう大切なことを先生に教わったことを、おすそ回しにみんなにつたうていきたので思ひました。先生、本当にありがとうございます。ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島に原爆が投下されたことは、
原爆先生の特別授業をする前か
ら知っていましたが、どんなことがあったの
か、どんな被害があったのかはくわしく
知りませんでした。今回の原爆先生の特
別授業で、このようなことは二度とあって
はならないと思いましたが、実際に、広島
の原爆の被害にあった地域にいた人
の話を聞くだけで、原爆のおそろしさを感じ
ました。これからは戦争のない平和な
世界であってほしいと思いました。